

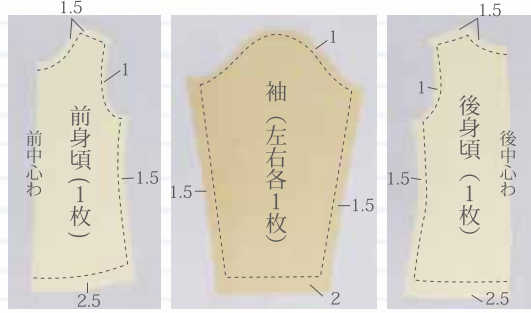
Tシャツの縫い方の基礎 (ラウンドネックTシャツ)



<完成写真>

※単位のない数字は全て「cm」です。

<縫い代の付け方>



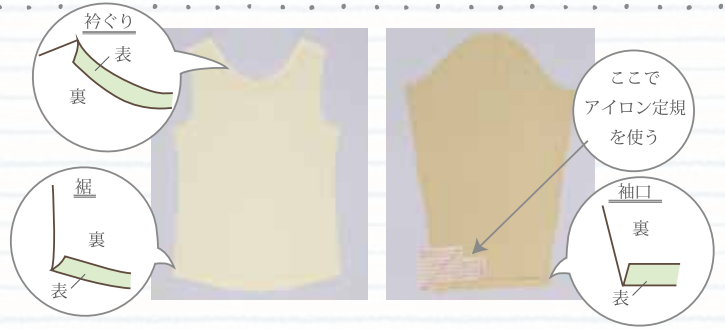
<縫い方の順序>



<縫う前の準備>

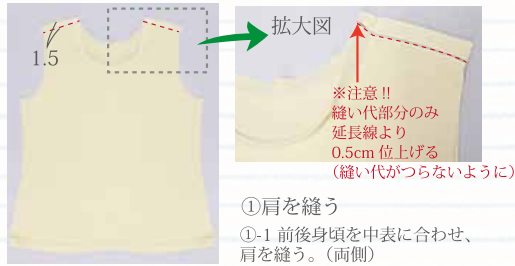


①接着芯を貼る
「ニット用接着芯について」(表右ページ)を参考に、生地裏側の縫い代にアイロンで貼る



②アイロンで縫い代を折る
縫い合わせる前に衿ぐり、袖口、裾の縫い代を出来上がりにおり、くせをつけておく。
(平らな状態ですておくと、処理がしやすい)

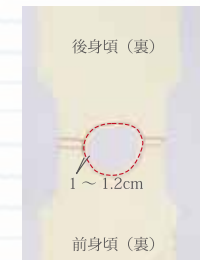
<縫い方>



①肩を縫う
①-1 前後身頃を中表に合わせ、肩を縫う。(両側)



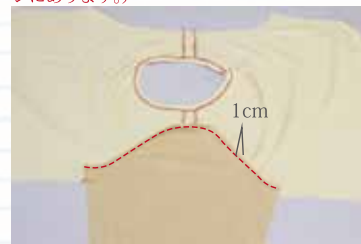
②衿ぐりを縫う
②-1 縫い代を始末する。
②-2 衿ぐりの縫い代を出来上がりに折り、縫い代からはずれないように、裏側から縫う。



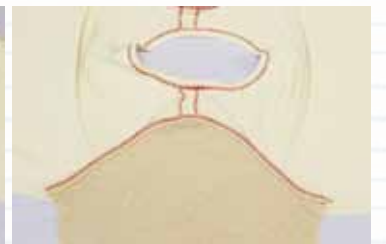
③袖をつける。



③-1 身頃と袖を中表に合わせ、袖山①a 両端①b の順に待ち針でとめる。



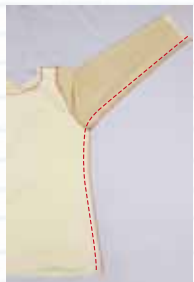
③-2 出来上がり線をミシンで縫う



③-3 二枚一緒に縫い代を始末する。



④ 袖下、脇を縫う
④-1 袖下①c 袖口・裾①d の順に待ち針でとめる。



④-2 出来上がり線をミシンで縫い、縫い代を始末する。



⑤ 袖口、裾を縫う。
⑤-1 袖の縫い代を始末する。
※Point 1, 2を参考に!
(Point は表右ページ下にあります。)



⑤-2 袖口の縫い代を出来上がりに折り、裏側から縫う。



⑤-3 裾の縫い代を始末する。



⑤-4 裾の縫い代を出来上がりに折り、裏側から縫う。